人文会ニュース

1993.12

大学図書館の課題

名古屋大学附属図書館長 潮木守一

小田原開店の記

リブロ小田原店長 清水 簡

〔人文書講座29〕

アジアを考える

人文会研修旅行顛末記

『人文書のすすめ』利用の仕方

法政大学教授 土生長穂

大月書店 原田敦雄

誠信書房 濱地正憲 29

23

68

法政大学出版局

山形ふしぎ紀行

烏兎沼宏之著

近

代日本のカトリシズム

ク思想家の精神の特質を問い、歴史的位置をさぐる。元IB**円半澤孝麿** 戦前期の日本で異彩を放った岩下壮一らカトリッ

局兎沼 宏之 著〉

/高橋 光子 絵

山川草木に宿る霊魂のありかをさぐる。一九五七円新たな視点から伝説の背後に隠された庶民の知恵とずを発掘するとともに、古代山形の金属文化など、伝説を物語る村々を歩き、知られざる伝説のかずか伝説を物語る村々を歩き、知られざる伝説のかずか

然と人情を語り、山形の魅力をさぐる。一九五七円井上円了の足跡をたどって怪異とロマンにみちた自 〒162 東京都新宿区市谷田町2-14-1 **企**03-5228-6271 振替・東京6-95814

1

ン著/ S.ウォーリ

尾形典男ほか訳 福田歓· /予価15000円 A 5 判

現代では私たちの生活は隅々ま 織化されているが、一方 参加の機会は失われている 本書は した危機的状況に対する ンを示し、公共の哲学を構築す 従来版を全面改訂し、詳細なイ ックスを付した決定版。

福村出版 電話 (03) 東京・文京 小石川1-3 3813-3981 *定価は税込*

めの いい部屋

眺 間の愛と自由を問う。本邦初訳。全氾巻。北条文緒訳『KO若いルーシーとジョージの対立と結婚を軽妙に描き出し、 E・M・フォースター著作集2

北条文緒訳 三〇三円

功罪を明かす、ユニークな現代文明論。天野恒雄駅 Bフュマロリ 文化国家フランスの成立と歴史をたどり、文化 国一家 近代の宗教

德·商業·歷史 心移動を18世紀イギリスの思想に読む。田中秀夫駅 BABB円ポーコック 徳から作法、生活様式へ。商業の抬頭に伴う重 9、その

東京文京本郷 3 丁目17-15

思想史的考察

ず書房 みす

第一巻~第5巻絶賛発売中、34年5月全巻完結(予定 ●各巻定価15、000円(税込 カラー別刷各巻16ページ 各巻平均一、300ページ A4変型判・3段組 項目数—約215、000 執筆者数—約2、700名 図版数—約4、000点 最新の研究成果を大胆に取り入れた大事典

平

Я

社 創 業 80

周 年 記

念

Щ

版

好評発売中ノ 全7巻 索本巻 引 1 巻

塚本学/坪井清足/橋本義彦/坂野潤治/山崎広明 青木和夫/網野善彦/大津透/佐藤進一/高木昭作 **一下几个** 〒102 東京都千代田区三番町5 振替・東京8-29639 ☎03-3265-0455

大学図書館の課題

名古屋大学附属図書館長期十十十十一名古屋大学大学院国際開発研究科教授 (7) # # 45 0 0 0 1

らう。図書館にとって、これほど始末におえない天敵はしかにヒトは本を汚すし、破るし、切り抜くし、かっぱれにヒトという四番目の天敵が加わるようになった。たということになっていた。ところがいつごろからか、こひと頃までは図書館の三大天敵といえば、火、水、虫

におえない新手の天敵が現れたようである。その第五番ない。ところがどうやら最近では、このヒト以上に始末

もっと深刻である。 もっと深刻である。 ま館とは、何なのだろうか。自家撞着という言葉があるにちらつく。本それ自身を天敵視しなければならない図書館が潰れる。なにやら終末論的な匂いのする光景が頭いっても、終わることがない。増え続ける本のために図いっても、終わることがない。増え続ける本のために図

る。本は増えることはあっても、絶対に減ることはない。 目の天敵とはなにか。それはほかならぬ本そのものであ いくら図書を置くスペースを拡張していっても、かなら 一冊増えてゆくのが、無邪気にうれしかった。とうてい しの財布をはたいて、せっせと本を買った。蔵書が一冊 自分自身のことを振り返ってみても、若い頃はなけな

ずすぐ満杯になってしまう。いくら図書館を増築して

場面もでてくる。

と、そっちの方が憂鬱になって、本を買う気など消し飛ろう。最近ではとうとう自宅にも研究室にも、本を置くなったかというと、本を買う意欲が極端に低下しどうなったかというと、本を買う意欲が極端に低下しどうなったかというと、本を買う意欲が極端に低下しかぶ。また書棚の整理をしなければならないのかと思うかぶ。また書棚の整理をしなければならない極端に低下しただこんな後悔をしているうちはまだましな方なのだただこんな後悔をしているうちはまだましな方なのだ

らでも転がっているような代物ばかりである。これではあいたら、これらの本をどう始末するかという心配である。昔だったならば、大学の研究室に寄付するという道る。昔だったならば、大学の研究室に寄付するという道る。昔だったならば、大学の研究室に寄付するという道る。古だったならば、大学の研究室に寄付するという道る。古だったならば、大学の研究室に寄付するという道なったら、これらの本をどう始末するかという心配である。これでは、私でしまう。

人以外にはまったく役に立たない本を後生大事に抱え込だろう。だいたい本を買う人口が少なかったし、洋書とだろう。だいたい本を買う人口が少なかったし、洋書ともなれば稀少価値があったことだろう。寄贈しても有り難がれ、場合によっては、〇〇文庫などという名前がつけられ、名前を後世に伝え残すこともできたことであろ難がれ、場合によっては、〇〇文庫などという名前がつきるがるとは思えない。いまや大学教師の大部分が、当意書とであるとは思えない。いまや大学教師の大部分が、当意がないたの時代だったならば、話は別だったこれが明治、大正の時代だったならば、話は別だったこれが明治、大正の時代だったならば、話は別だった

古本屋さえ引き取ってはくれまい。

ごゝこゝこり頁では、甚也一つ目意けるここでなんだまま、引退時期を迎えることになるのだろう。

を残されても、遺族が困るだけのことである。を残されても、遺族が困るだけのことである。と呼をす場所があろうはずがない。少しでも身辺を綺麗にしてこの世をオサラバするとすれば、今からそれなりの計画この世をオサラバするとすれば、今からそれなりの計画するとでされば、本で、少しずつ本を整理していかなければならない。大学図書館も古本屋も引き取ってくれないガラクタを残されても、遺族が困るだけのことである。

勤まらない。

全国百近くの国立大学だけをとってみても、年間の増

まう。右上がりに上昇してゆく蔵書数の増加カーブ。いまう。右上がりに上昇してゆく蔵書数の増加カーブ。いる。おそらく全国の大学の附属図書館長共通の頭痛といいう点であろう。毎年の増加冊数はすでに分かっているのだから、何年後には蔵書数がどれほどになるのか、嫌のだから、何年後には蔵書数がどれほどになるのか、嫌のだから、何年後には蔵書数がどれほどになるのか、嫌のだから、何年後には蔵書数がどれほどになるのか、嫌のだから、何年後には蔵書数がどれほどになるのか、嫌のだから、何年後には蔵書数がどれほどになるのか、嫌のだから、右上がりに上昇してゆく蔵書数の増加カーブ。いて後にはどういう事態に陥るのか、確実に予測できてしまう。右上がりに上昇してゆく蔵書数の増加カーブ。いるのだが、それとまったく同じことが大学図書館でも起きているのだが、それとまったく同じとが大学図書館でも起きているのだが、それとまったく同じないます。

神経の持主でない限り、大学附属図書館長などとうてい附属図書館長は数えきれまい。今の時代、よほど図太いラフを前に、職業的恐怖心に恐れおののいている大学のし、図書館がパンクするのはいつか。前者が後者を追い越この二つの線が交わるのはいつか。前者が後者を追い越つまでたっても水平線をたどったままの収納可能冊数。つまでたっても水平線をたどったままの収納可能冊数。

増築していって、最後にはキャンパスが図書館だらけに が二万㎡に及ぶとされている。(保存図書館に関する調査研究班。平成五年五月)。二万㎡の図書館といえば、普通 を研究班。平成五年五月)。二万㎡の図書館といえば、普通 を中間発表)。国立大学図書館を作っていかなければなる。毎年これだけの大学図書館を作っていかなければなる。毎年これだけの大学図書館を作っていかなければなる。ある国立大学の附属図書館といえば、普通 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。ある国立大学の附属図書館でいえば二館か三館分ほどとなる。ある国立大学の附属図書館長は、今のままでいった。 らやがて図書館がパンクすると施設部に相談にいったところ、逆に「本が増えたという単純な明書館に関する調査研 が二方㎡に及ぶとされている。(保存図書館に関する調査研 が二方㎡に及ぶとされている。(保存図書館に関する調査研 をもキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。ある国立大学の附属図書館を作っていかなければなる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。ある国立大学の附属図書館を作っていかなければなる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。 もキリがない」と悲鳴を上げたくなる心境も理解できる。

た分からないわけではない。いに同情するが、こう居直りたくなる施設部の心境もまなってもいいのか」と脅されたという。図書館長には大

れてしまうなどという心配は、蔵書数が何千万冊という うか。まだまだ当分の間は文献資料を蓄積しなければな これは一つのポイントではある。しかしだが、日本の場 が引用さえされなくなるというではないか」。たしかに るのだろう。自然科学では五年もたてば、大部分の文献 どんどん整理し、貴重な図書館スペースをもっと有効に オーダーに入った時にすることで、今はまだとうていそ らない段階にある。キャンパス中が図書館で埋め尽くさ はできない。要するに日本の大学図書館は依然として 万冊を越えるアメリカの大学図書館と同列で考えること せいぜい四百万冊程度ではないか。とうてい蔵書数一千 合、いくら蔵書数を誇る大規模大学図書館といえども、 **活用するよう頭を働かせろ。計量文献学はそのためにあ** は、何冊蔵書を整理したかではかられる。不要な蔵書は むばかりが能ではない。アメリカの大学図書館長の手腕 - 原始的蓄積期」にあるとみるのが妥当なのではなかろ そこでしばしばこうした論議が起こる。「本をため込

く頂はいらいらならのと発用してきこがんなことを心配する段階ではないと思う。

人類はいろいろなものを発明してきたが、本ほど便利人類はいろいろなものを発明してきたが、本ほど便利なのが出てこなかったり、所定の書棚にいっても本が見ったとなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくくっても、絶対にあるはずなくなる。いくらカードをくっても、絶対にあるはずいが、本ほど便利なとであるう。

力するとなると、これまた膨大な経費が必要となる。力するとなると、これまた膨大な経費が必要となる。大学図書館の場合、大部分の蔵書がコンピュータへの入大学図書館の場合、大部分の蔵書がコンピュータへの入大学図書館の場合、大部分の蔵書がコンピュータへの入大学図書館の場合、大部分の蔵書がコンピュータへの入大学図書館の場合、大部分の蔵書がコンピュータへの入大学図書館の場合、大部分の蔵書がコンピュータへの入大学図書館の場合、大部分の蔵書が必要となる。

*定価は税込

橋爪大三郎 *・*クショ

I 身体論 四六判/ 性空間論 平均320頁

Ⅲ制度論 1985年のデビュー以前, 雌伏の時 代に書きためた未発表論文を集成。 著者の原点を示す。各3090円〒380

.....

日沖宗弘 口並みに撮る

心を揺さぶる写真をとるために 待望の第二弾! さらに内容充実。 基本から応用まで。

プロ並みに撮る 写真術 [ひとりで仕事をする研究者・ライ ターのために 好評既刊/9剧 革新的な撮影術。 2060円〒310

蔦森

男でもなく でもなく

新時代のアンドロジナスたちへ 男性論・女性論の最先端を行く。 身を挺してジェンダーとセクシャ リティを問い続ける。**2678円〒**310

> 東京都文京区後楽2-23 電話(03)3814-6861 振 替/東 京5-175253

ても、 半の文献はいまだにカード検索に頼らなければならない が同様な状況にある。だから学内LANができ、 これは名古屋大学だけのことではなく、ほとんどの大学 残念ながら今のところ見通しはまったく立っていない ながらにして文献検索ができるようになったとい それ :は所蔵する文献のごく一部分でしかな 研究室 大 っ

が

ったいいつになったら、全蔵書を入力し終えるの

学の図書館になけ 注文ができる。 を所蔵する他大学の図書館に向けて、 ているのか、 研究室に居ながらにして、目指す文献がどこに所蔵 しかしそれができるようになるには、 これは 即座に確認でき、もし自分の所属する大 れば、 われわれ 同じ端末を使ってその場で、 からすれば理想状態 図書館間貸借 まだまだ時 の

かかる。 残された課題はまだ大きい。

小田原開店の記

リブロ小田原店長清水 簡

に富士山。 足柄、丹沢へと連なる山容が展け、快晴の日には真正面足柄、丹沢へと連なる山容が展け、快晴の日には真正面国府津を過ぎると、左側に相模灘、前面に伊豆、箱根、

状態には入れません。んが、酒匂川を越えても、気分はまだ開放のまま、戦闘人は、多摩川を越えると、さぁ仕事と思うかもしれませ人は、多摩川を越えると、さぁ仕事と思うかもしれませ、準備期間から入れても、まだ五ヵ月余り。東京へ向う

す。

すが、周辺を撫ぜる程度のお話しかできないと思います開店してからの人文書の動きを中心に、とのご注文で

が。

には関東唯一の天守閣を持つ小田原城がそびえていま下町、江戸時代には宿場町として栄えた町で、市の中心て三十八万人の商圏。申す迄もなく北条氏五代百年の城小田原市は人口二十万人弱。西湘地区二市八町を併せ

うけられます。ずれも小規模店。街全体が再活性に向っていく最中と見舗書店が人文会特約店として一軒。百貨店、量販店はい市内には高校七。短大一。大学一。創業百年以上の老

辺雑貨店が中心。5Fには県下有力CD店と、エステ らなる専門店群は、東京、地元を取り混じえ、衣料と周 本にはさまれた中に立つ専門店ビルの5F。八十二店か ティックサロン。当店は文具併せて一五〇坪弱。

あるので、売り場を早く覚えてもらうことと、わざわざ

小田原に限らずリブロは、百貨店、量販店の上層階に

必然として、露面店等の好立地店よりも、多少高目の客 りも重要です。私は、人の流れの中に店を構えるような 上まで上って来る気になっていただくことが、まず何よ 単価ということになりますので、専門書、芸術書は、重 が、何といっても売り場づくりのポイントになります。 から足を運んでいただきたい。その為の品揃えの魅力 店売百パーセントですから、お客様には、なるべく遠く よくわかります。営業日数、営業時間も短かいですし、 書店で約六年過ごしたので、それらとリブロとの違いが

教、教育とライン・アップだけはそろっていますが、ま ん。人文書の構成も、社会、歴史、思想哲学、心理、宗 の分野をとってもやや品揃えが窮屈な感はいなめませ 要な商品構成上の核となってきます。 只、今回は書籍ゾーンが約百二十坪しかないので、ど

> 選手と交代させるかは今後の問題です。 だ、クリーン・アップが確立されないのと、どこで控え

出す迄は、丁寧な仕事をする事を第一に、他はなるべく 取り敢えず、四つの季節を過ごし、お客様の顔が見え

担当者それぞれに、自分でバランスを測ってもらうしか 新規に出ていく必要もありませんので、売れてる本、売 僥倖としか言いようがないと思います。そうかと言っ と、その土地のお客様の好みがぴったり合致する事等、 則は、百パーセントではない迄も、その勤務地の販売体 産だからと言って、平台をカマボコ(本を立てる)だら る本、売りたい本の三本立てで、 作ったと錯覚している世界を容易にコワそうとしない、 本もかわっていかなければなりません。仲々、口で言う 験からなりたっているので、風土がかわれば、当然売る 細かい事は言わないようにしています。いくら小田原名 レンド、ニューシーズと置きかえてもよいですが――各 て、既存のお店そのままをコピーするのでは、わざわざ 頭の堅い人間が私を含めて大勢います。自分の思い入れ のは簡単ですが、年齢、性別に関わらず、一度自分で けにするなとは言っておりますが。とかく書店員の経験 ――ロングセラー、

大切だと思っています。 事も大事でしょうが、日々自分で接客販売をし、売れた りましたが。いずれも、各担当者が細かくデータを取る きの違いがでます。開店してから、この失敗がかなりあ ション「父の日」「母の日」「敬老の日」等にもかなり動 動の形でコーナー作りを強いられる、シーズンモチベー 土地により関心度の深浅があります。又、私達が全館運 うようです。〈環境問題〉のような〈時のテーマ〉でも、 り、スポーツでも土地により、盛んなものがそれぞれ違 内容も入門書的なものより、高度な解説書が求められた す。園芸でも鉢植でなく、庭木の育て方が主力だったり、 犬でも大型犬より愛玩犬だったりと様々に異なってきま ペットのコーナーで、猫が売れる土地、犬が売れる土地、 ナーで、同じようなコーナー作りをしても、店によって、 ありません。よく例に出る話ですが、趣味実用書のコー スリップを見て、直覚できる感性を持つ事が、何よりも

たようで、半期集計で、平日でも平均八千人以上の購買しては、地域の新しいものを求めるお客様の声が上回っ見ますと、不景気の中、特に衣料関連不振の中の開店とさて、四月二十四日開店以来の経過ですが、全館的に

古典芸能といずれも良く、内容で見ても、作品集(画のは芸術書部門で、細分で見ても、美術、音楽、演劇、

今回開店してから、予想を大きく上回って動きがよい

範囲で集客が見られます。かありませんが、熱海、秦野、平塚と西湘地区を越えたとなっています。当店でも、客注伝票からのデータでし客、客層も十代から、五十代迄バラツキのない入店客層

消費動機もその時々により異なっていくでしょう。と他地区にて購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にて購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、こと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、とと他地区にで購買をしていたという声がかなりあり、ことが表情の中には、今迄藤沢、厚木、横浜、東京、新宿お客様の中には、今迄藤沢、厚木、横浜、東京、新宿お客様の中には、今迄藤沢、厚木、横浜、東京、新宿お客様の中には、今迄藤沢、厚木、横浜、東京、新宿と地域ではいる。

入書も、このジャンルのものはよく動いています。います。その勢いが小田原でも見事に表われました。輸し、お互いに贈答する商品としての性格も加味してきてています。このジャンル自体の出版が数年来活発になっ集・写真集)、技法書、評論とコンスタントな動きを見せ

たり、わずかばかりの事前調査から得た感触とはかなりたり、わずかばかりの事前調査から得た感触とはかなりたり、わずかばかりの事前調査から得た感触とはかなりたり、わずかばかりの事前調査から得た感触とはかなりませんが、他の部門は全く平均した動きとたねばなりませんが、他の部門は全く平均した動きとたねばなりませんが、他の部門は全く平均した動きとたねばなりませんが、他の部門は全く平均した動きとたねばなりませんが、他の部門は全く平均した動きとたねばなりませんが、他の部門は全く平均した動きといっとっかがあるのでしょうか。棚も全体的に定別であるものの動きが中心となっています。い理、歴史、別平台の動きが、こちらの期待値に到達していません。別平台の動きが、こちらの期待値に到達していません。別では、おりの事があるのの事があるのでしょうか、対方に対対を関したが、関店前に会員社を何社かご訪問しさて人文書ですが、関店前に会員社を何社かご訪問しさて人文書ですが、関店前に会員社を何社かご訪問したり、わずかばかりの事があるの事がある。

等と共に人文書のフォローとなってくれるのは助かりま 等の隣接ジャンルとの関連もより強化していかねばなり バーはクリアできたと思います。これから、日々の営業 ベル「民度」が拠り所となります。その点では、最初の どですので、その地域の人口数でなく、全体的な教養レ 社が新刊案内で読者対象に上げる「一般」の方がほとん 連環を形成できるのが理想だと思います。 ではないかと思います。オーソドックス性を保ちなが ていく方法が、結果としてより人文書の奥行きを作るの 書的なものを一カ所に集約するのでなく、各所に拡散し 題になってきています。制限された坪数ですので、人文 す。専門書内での、法経、理工とのくくり直しも早速問 ブラリーの創刊があり、筑摩学芸文庫、講談社学術文庫 ません。幸いにも文庫新書ジャンルで開店後平凡社ライ ませんが、人文書をより活かすには、文芸、趣味、芸術 の中で、売り場構成の強弱を調整していかなければなり ました。専門書といっても、私達の顧客の中心は、 独善に陥る事なく、隣接ジャンルととぎれることの

きもののご批判を早速いただいていますので、この規模、欲しい本がない、探している本がないという書店につ

ず、年配の男性の方がご来店していただいたので安心し

付)吉本隆明・中村雄 河合隼雄・鶴見俊輔 上野千鶴子との対話

|笠原芳光|| 教義を超えて 知による救済を唱えるエッ セイと対話で構成する意欲 的な笠原宗教論。 1900円

吉福伸逸 /松澤正博/岡野守也 新宗教等心を巡るブームは なぜ?時代は理性と霊性の 統合へ向かうのか。2000円

■安藤治 米国での科学的 瞑想研究の最前線の成果を 集約し、日本での発展の基

マニック・ヒー ビジョルド/クリップナー 個と地球の癒しを求めて南 米のシャーマンを調査する

2500円

スリリングな旅。

■**西義之** 愉しみは食に求 さりげなく日常のB級 グルメ指南。ちよっと辛口 の利いた文明論。 1800円

▶定価は消費税込み

春秋社

101東京千代田区外神田2-18-6 ☎3255-9611振替東京8-24861

はつきないと思います。 の緊張感と、気持ちの新鮮さが、どこまで必要最大公約 で何処迄、 新店が新店らしさを持続できるのは、 どの程度の方々にご満足いただけるの 担当者それぞれ か課題

います。 数のお客様に感じていただけるかに、かかってくると思

最後に、責任の持てる仕入ができるようになること。

ご信用をいただけるようになる事。とりとめのない話と 新刊案内を見て、 なりましたが、これからお送りする一枚一枚の売り上げ めたものですが、それが売り上げとなり、版元さんから お客様の顔が浮かぶようになれ ば

頑張っていきたいと思います。 力 ードが、私達の成果として、ご批判いただけるよう、

アジアを考える

土生長穂

アジアと日本

また、ロシアをはじめとする国々がAPECへの加盟をアメリカとアジア諸国の関連を強化しようとしている。リカ政府は、十一月十七日~二十日シアトルで開かれるリカ政府は、十一月十七日~二十日シアトルで開かれるいまアジアが注目を集めている。アジア諸国が経済成いまアジアが注目を集めている。アジア諸国が経済成

書籍が数多く出版されている。 書籍が数多く出版されている。 まい、アジア・太平洋地域の安全保障について、政府首脳とで、アジア・太平洋地域の安全保障について、政府首脳を団連がこの四月に事務局内に「アジア部」を新設したて、アジアとの結び付きをさらに強めようとしている。希望している。日本政府・資本もこの潮流の先端をきっ希望している。日本政府・資本もこの潮流の先端をきっ

国とりわけ日本の資本がアジア諸国に進出した結果なのもたらされたのであろうか。それは、この十年間、先進ところで、そのアジア諸国の経済成長はなにによって

日本商品が氾濫することとなった。

日本商品が氾濫することとなった。

日本商品が氾濫することとなった。

日本商品が氾濫することとなった。
日本商品が氾濫することとなった。
日本商品が氾濫することとなった。
日本商品が氾濫することとなった。

ア、二位中国、三位フィリピン、四位タイ、五位マレークランスのでは総計一兆七千億円という巨額なものになっていいのでは総計一兆七千億円という巨額なものになっていいのでは総計一兆七千億円という巨額なものになっている。そして、この約六十%がアジア諸国に向けられている。そして、この約六十%がアジア諸国に向けられている。そして、この約六十%がアジア諸国に向けられている。そして、この約六十%がアジア諸国に向けられている。日本のODAも、日本企業の世界第一位の額となった日本のODAも、日本企業の世界第一位の額となった日本のODAも、日本企業の

立っている。ており、日本企業のための投資環境をつくりだすのに役分は経済的インフラストラクチャー整備のために使われシアとなっている。そして、この巨額のODAのほぼ半シアとなっている。そして、この巨額のODAのほぼ半

ていったのである。 を対する人々を容赦なく弾圧した。そして、七十年代につくられたアジア諸国の独裁政た。そして、七十年代につくられたアジア諸国の独裁政公害産業の移転先として日本経済に組み込まれてしまっトを軸にして、商品市場、資源や低資金労働の供給地、こうして、アジア諸国は、貿易、投資、援助の三点セッこうして、アジア諸国は、貿易、投資、援助の三点セッ

量の「開発難民」が生みだされることとなった。たけれども、多数の庶民は今までの生活を破壊され、大た。日本の進出と結びついた一部の人は大きな利益をえ人々にとってはかならずしも歓迎すべきものではなかっ注目されているアジアの経済成長は、アジア諸国の

2 アジアの独裁政権

本を導入して開発をおこなうことを目指した独裁体制が七十年代から八十年代にかけて、アジア諸国で外国資

それぞれ抑圧体制を確立して外資導入による輸出指向工アメリカに留学したテクノクラートが中心となって外国アメリカに留学したのち戒厳令によって独裁体制を確立したすっているが、いずれも軍の力による抑圧を背景としてアメリカに留学したテクノクラートが中心となって外国国の朴政権のように直接軍部の力で成立した場合と、選国の朴政権のように直接軍部の力で成立した場合と、選国の朴政権のように直接軍部の力で成立した場合と、選国の朴政権のように直接軍部の力で成立した場合と、選回の朴政権のように直接軍部の力で成立した場合と、選回の朴政権のように直接軍部の力による輸出指向工業化を推進した。シンガポート政権や、アメリカによる輸出指向工業化を推進した。

農村では下層農民が農村をおわれ都市スラムに居住するこのようにして強権的に推進された「開発」によって、家の逮捕、拷問、殺害をともなう弾圧であった。しかし、なった。独裁政権は、国民の政治的権利や人権をじゅうなった。独裁政権に反対する運動が展開されることと発難民」を生みだし、多くの環境破壊をひきおこした。発難民」を生みだし、多くの環境破壊をひきおこした。

業化をすすめた。

人々の不満を増大させた。 政権内部の腐敗の進行など様々の問題がひきおこされ、所得格差の拡大、環境破壊の深刻化、労働問題の顕在化、という結果となった。そして、工業化の進展のなかで、という結果となった。そして、工業化の進展のなかで、維業層となり、また、無権利の低資金労働者が増大する

に崩壊していった。

に崩壊していった。

に崩壊していった。

に崩壊していった。

に崩壊していった。

に崩壊していった。

に崩壊していった。

にがはかられ、市民運動が広がっていった。

こうして、八十抵抗する新しい運動が広がっていった。

こうして、八十抵抗する新しい運動が広がっていった。

では、独裁政権に

が民衆運動の高揚によって、都市新中間層が形成さ

一方、工業化の進展によって、都市新中間層が形成さ

ルコス以後のアキノ、ラモスとつづく政権のもとで、社ないからである。そして、そのためにフィリピンではマし、様々な問題をひきおこした「開発」路線には変化が的」な政権が成立している。しかし、その「民主化」のんど見られなくなっている。そして、選挙による「民主んど見られなくなっている。そして、選挙による「民主今日アジア諸国では、かつてのような独裁政権はほと

アの人々のたたかいはまだ続けられているのである。うけている民衆の声は政治には反映されていない。アジでも「民主化」を限定的・形式的範囲にとどめようとすでも「民主化」を限定的・形式的範囲にとどめようとする勢力が依然として強力であり、「開発」によって被害をる勢力が依然として強力であり、「開発」によって被害をる勢力が依然として強力であり、「開発」によっている。韓国でも市民的権利とりわけ労働者が虐殺されているのである。

3 アジア人民のたたかい

た。日本資本とODAによる開発をおしすすめるためにた。日本資本とODAによる開発をおしている。場や工ビ養殖のためのマングローブの破壊という環境破壊をひきおこした。ODAによる大規模開発も、環境破壊をひきおこした。ODAによる大規模開発も、環境破壊をひきおこした。ODAによる大規模開発も、環境破壊をひきおこした。ODAによる大規模開発も、環境破壊や住民の生活の破壊などの問題をおこしている。場や住民の生活の破壊などの問題をおこしている。でがアの人びとにとって、日本の進出は歓迎に値するアジアの人びとにとって、日本の進出は歓迎に値するアジアの人びとにとって、日本の進出は歓迎に値する

あったからである。無権利・低賃金の労働者をつくりだし、確保する必要がす必要があった。そして、日本資本の導入のためには、は、それに反対する勢力を抑圧し、反対の声をおしつぶ

るが、大きな前進を示している。

これにたいし、現在、アジアの各地には、きびしい弾
これにたいし、現在、アジアの各地には、きびしい弾
これにたいし、現在、アジアの各地には、きびしい弾
これにたいし、現在、アジアの各地には、きびしい弾

ンでも、レイテ島のパサール銅精錬所、ルソン島南部のムて住民に多大の被害をあげている。また、フィリピーをかちとるという成果をあげている。核廃棄物を放棄に反対する人民の運動は発展している。核廃棄物を放棄に反対する人民の運動は発展している。核廃棄物を放棄に反対する人民の運動は発展している。核廃棄物を放棄に反対する人民の運動は発展している。核廃棄物を放棄に反対する人民の運動は発展している。核廃棄物を放棄に反対する人民の運動は発展している。核廃棄物を放棄

る。こうして、アジアの各地で弾圧のなかで、公害・環る・こうして、アジアの各地で弾圧のなかで、公害・環はなった、インドネシアでは、日本の融資で建設されたり、文字とおり命をかけた運動がおこなわれているのである。また、インドネシアでは、日本の融資で建設されたクドゥンオンボ・ダムによって住み慣れた地をおわれた人々ンオンボ・ダムによって住み慣れた地をおわれた人々が、きびしい弾圧のなかで反対運動をおこなっている。まだ済成長が著しいタイでも、日本に輸出するためのユー経済成長が著しいタイでも、日本に輸出するためのユー経済成長が著しいタイでも、日本に輸出するためのユー経済成長が著しいタイでも、日本の融資やODAで建設したカラカ発電所をはじめ、日本の融資やODAで建設したカラカ発電所をはじめ、日本の融資やODAで建設したカラカ発電所をはじめ、日本の融資やODAで建設したカラカ発電所をはじめ、日本の融資やODAで建設したカラカ発電所をはじめ、日本の融資やODAで建設したカラカ発電所をはじめ、日本の融資やODAで建設したカラカ発電が

を確立するための運動がねばりづよく展開されている。のをはじめとして、ASEAN諸国各地で労働者の権利のをはじめとして、ASEAN諸国各地で労働者の権利ので成長して労働者の権利の確立のためにたたかっているて成長して労働者の権利の確立のためにたたかっているで成長して労働者の権利の確立のためにたたかっているのをはじめとして、ASEAN諸国各地で労働運動が禁止ために設置された工場団地で、そこでは労働運動が禁止ために設置された工場団地で、そこでは労働運動が禁止を確立するための運動がねばりづよく展開されている。

4 日本の責任

境破壊に反対する運動がおこなわれている。

上の人々が命を失ったといわれている。また、強制的に差別虐殺を伴い、これによってアジア諸国では二千万以の一部を支配下においた。そして、中国侵略にはじまるの一部を支配下においた。そして、中国侵略にはじまる朝鮮を植民地とし、中国の半植民地化の一翼を担い、そ朝鮮を植民地とし、中国の半権民地化の一翼を担い、そ

票などで与えた被害も莫大なものがある。の犠牲者も数多い。さらに、支配下においた地域での軍狩り」同様のやりかたで強制労働を強いられた人々など「従軍慰安婦」として駆り出された人々をはじめ、「人間

はしていない。 問題は解決ずみだという態度をとり、補償に応じようと問題は解決ずみだという態度をとり、補償によってこれらの不、補償を請求する裁判も提訴されている。しかし、日する運動がアジア諸国で大きく展開されている。そしする運動がアジア諸国で大きく展開されている。そし近年、戦時中日本が加えた被害についての補償を要求近年、戦時中日本が加えた被害についての補償を要求

アジアの人々は、独裁政権による逮捕、拷問、殺害の危利の剝奪を伴うものであった。そして、それに反対するこの侵略」なのであり、アジアの人々の生活の破壊や権に。それは、アジアへの経済進出を開始し、強化していっいままで、アジアへの経済進出を開始し、強化していっの事実を曖昧にし、与えた被害にたいする責任をとらなの事実を曖昧にし、与えた被害にたいする責任をとらない。

被害をあたえている。日本の労働者は、空洞化の進展の一方、アジア諸国への進出の強化は、日本の人々にも

れようとしている。日本の人々のもっている権利を奪われようとしている。日本の人々のもっている権利を奪わおり、海外派兵を達成するために平和憲法はふみにじら苛酷な労働にさらされている。反動化は急速に進展してなかで職場を奪われたり、「過労死」に象徴されるようななかで職場を奪われたり、「過労死」に象徴されるような

つめることが必要なのである。
の人々の生活と権利を守るという視点から、アジアを見る。そして、そのためには、日本のわれわれが、アジアアの人々の利益になるように使うことが必要になっていめには、日本の大企業を民主的に規制し、ODAをアジめには、日本の大企業を民主的に規制し、ODAをアジーのような状況を変え、日本の反動化をくいとめるた

『アジアの行方日本の行方』共著「大月書店」ほか『第三世界への 視点』共著「大月書店は著書 『アジアの人びとを知る本』(全5巻)共著「大月書店は 法政大学社会学部教授

土生長穂(はぶ・ながほ)

一九二九年生れ。京都大学卒

アジアに関する書籍リスト

別に「社会・アジア総論」「思想・宗教」「歴史」「戦争」「政 をリストアップしてみました。以下に掲げる約二百点を項目 そこで人文会では、各社で出版されているアジア関係の書籍 土生先生にご推薦いただき「その他」として分類してみまし 治」「経済」「文学・芸術」に分け、会員社以外の重要文献を 近年アジアについての関心が次第に高まってきています。

■社会・アジア総論

文京洙他『現代韓国への視点』(大月書店) 岡部義秀『海を越えてくるアジア人たち』(大月書店)

国立国会図書館『中国語・朝鮮語図書速報』(紀伊国屋書店) 国立国会図書館『中国語・朝鮮語雑誌目録』(紀伊国屋書店)

福永安祥『中国と東南アジアの社会学』(勁草書房) 小竹裕一『変貌するシンガポール』(勁草書房) 河部利夫『タイ国理解のキーワード』(勁草書房)

植村隆『ソウルの風の中で』(社会思想社) 劉賓雁他『天安門よ世界に語れ』(社会思想社)

永井浩『見えないアジアを報道する』(晶文社) ルネ・デュモン『脱集団化へ向う中国』(社会思想社)

> 日本イスラム協会『イスラム事典』(平凡社) 伊藤亜人『朝鮮を知る事典』(平凡社) 森田靖郎『チャイナ・コネクション』(日本評論社)

池東旭『ソウルの日本語新聞は書く』(草思社)

辛島昇『南アジアを知る事典』(平凡社) 石井米雄『東南アジアを知る事典』(平凡社)

板垣雄三『石の叫びに耳を澄ます』(平凡社)

石川文洋『ベトナムロード』(平凡社)

山田和『インドの大道商人』(平凡社)

ビューミラー『100人の息子がほしい』(未来社) 江橋崇『外国人労働者と人権』(法政大学出版局)

■思想・宗教

定方晟『インドの宇宙誌』(春秋社)

平川彰『インド仏教史(上・下)』(春秋社) C・ソーン『太平洋戦争における人種問題』(草思社)

J・ニーダム『文明の滴定』(法政大学出版局

鎌田茂雄他『東洋叢書 1~ 7』(東大出版会)

井尻秀憲『現代アメリカ知識人と中国』(ミネルヴァ書房) 狩野直喜『支那学文薮』(みすず書房)

アジア民族造形文化研究所『アジアの龍蛇』(雄山閣出版) 山形孝夫『レバノンの白い山』(未来社)

— 17 —

歴史

歴史教育者協議会『知っておきたい韓国朝鮮』(青木書店)

歴史教育者協議会『アジア太平洋戦争から何を学ぶか』(青木

朴宗根『日清戦争と朝鮮』(青木書店) 姫田光義『中国――民主化運動の歴史』(青木書店) 小谷汪之『マルクスとアジア』(青木書店) 姜東鎮『韓国からみた日本近代史(上、下)』(青木書店)

日韓歴史教科書研究会『教科書を日韓協力で考える』(大月書 星野朗他『地球を旅する地理の本 2 アジア』(大月書店)

佐々木隆爾『世界史のなかのアジアと日本』(御茶の水書房) 金算汀『パルチザン挽歌』(御茶の水書房)

小林英夫『戦後日本資本主義と「東アジア経済圏」』(御茶の 小林英夫『「大東亜共栄圏」の形成と崩壊』(御茶の水書房)

朴鐘国『親日浱』 (御茶の水書房)

徐大粛『金日成』(御茶の水書房)

網野善彦他 『海のむこうからみた吉野ケ里遺跡』 (社会思想 和田春樹『北の友へ南の友へ』(御茶の水書房)

森浩一『韓国の前方後円墳』(社会思想社)

ベティ・パオ・ロード『中国の悲しい遺産』(草思社) H・バンデンボシュ『ホメイニー』(社会思想社)

C・ソーン『太平洋戦争とは何だったか』(草思社)

沈��『革命寸前』(草思社)

倉沢愛子『日本占領下のジャワ農村の変容』(草思社)

ヴォルクラム・エーバーハルト『中国文明史』(筑摩書房) 鶴見良行『ナマコの眼』(筑摩書房)

荒野泰典他『アジアのなかの日本史 (全6巻)』(東大出版会) 溝口雄三他『アジアから考える 1』(東大出版会)

永積昭『東南アジアの歴史散歩』(東大出版会)

石井米雄他『東南アジア世界の歴史的位相』(東大出版会)

E・サイード『オリエンタリズム』(平凡社)

R・P・ホムメル『中国手工業誌』(法政大学出版局) 川勝義雄『中国人の歴史意識』(平凡社)

銭存訓『中国古代書籍誌』(法政大学出版局) 姜東鎮『中国言論界と朝鮮』(法政大学出版局)

金関丈夫『南方文化誌』(法政大学出版局) P・ベルウット『太平洋』(法政大学出版局)

国分直一『東シナ海の道』(法政大学出版局)

ハルバスタム『ベトナムの泥沼から』(みすず書房)

-18-

磯野富士子『ラティモア中国と私』(みすず書房)

藤井省三『エロシュンコの都市物語』(みすず書房)

鈴木博『劉賓雁自伝』(みすず書房)

伊藤武雄他『われらの生涯のなかの中国』(みすず書房) 葵徳金『周仏海日記』(みすず書房)

大戸千之『ヘレニズムとオリエント』(ミネルヴァ書房)

朴慶植『朝鮮人強制連行の記録』(未来社)

中東の平和をもとめる市民会議編『パレスチナ問題とは何

荒松雄『インドとまじわる』(未来社)

か』(未来社)

谷有二『ダライ・ラマの贈り物』(未来社)

張徳水『激動! 台湾の歴史は語りつづける』(雄山閣出版) キム・イルソン『金日成回顧録 1~ 3』(雄山閣出版)

アジア民族造形文化研究所『アジアと土器の世界』(雄山閣出

中国社会科学院『中国考古学の新発見』(雄山閣出版) 水上静夫『中国古代王朝消滅の謎』(雄山閣出版)

B・K・ターパル『インド考古学の新発見』(雄山閣出版) 上原一慶他『東アジア近現代史』(有斐閣)

堀敏一他『概説東洋史』(有斐閣)

浜淳昶『韓国古代の歴史』(吉川弘文館)

林巳奈夫『中国古代の生活史』(吉川弘文館)

河上光一『宗代の経済生活』(吉川弘文館)

酒井忠夫『中国民衆と秘密結社』(吉川弘文館)

佐口透『ロシアとアジア草原』(吉川弘文館)

田中俊明『大和那連盟の興亡と「任那」』(吉川弘文館)

■戦争

葵史君『日本軍占領下のシンガポール』(青木書店) 姜在彦『満洲の朝鮮人パルチザン』(青木書店)

石島紀之『中国抗日戦争史』(青木書店)

東矢郎『わが南京プラトーン』(青木書店)

本多勝一他『南京事件を考える』(大月書店)

秦正流他『ベトナム戦争の記録』(大月書店)

吉見義明『従軍慰安婦資料集』(大月書店) アジア民衆法廷準備会『写真図説 日本の侵略』(大月書店)

ダニエル・ラング『戦争の犠牲者たち』(草思社) 法村香音子『小さな「長征」』(社会思想社)

鈴木裕子『「従軍慰安婦」問題と性暴力』(未来社) 鈴木裕子『従軍慰安婦・内鮮結婚』(未来社)

松下冽『アジアの人びとを知る本 4.支配する人びと』(大 月書店

丸山昇『中国社会主義を検証する』(大月書店)

国立国会図書館『韓国及び台湾の土地制度改革関係資料集』

(紀伊国屋書店)

平松茂雄『中国の海洋戦略』(勁草書房)

伊藤章治『タイ最底辺』(勁草書房)

鈴木裕司『東南アジアの危機の構造』(勁草書房)

M・モハマッド『マレー・ジレンマ』(勁草書房)

赤木政『タイの政治文化』(勁草書房)

池東旭『どうなる? 朝鮮半島と日本』(草思社) ゲルト・バルケ『香港の声』(晶文社)

前田哲男『アジアが危ない』(筑摩書房)

R・マドソン他『チェン村』 (筑摩書房)

猪口孝他『東アジアの国家と社会(全6巻)』(東大出版会)

山影進『ASEAN』(東大出版会) 渡辺昭夫『アジア・太平洋の国際関係と日本』(東大出版会)

松野明久他『ナクロマ』(日本評論会)

『米ソ冷戦とアメリカのアジア政策』(ミネルヴァ書

萩原宜之『ASEAN 東南アジア諸国連合』(有斐閣)

木村修三『中東和平とイスラエル』(有斐閣)

永山利和他『アジアの人びとを知る本 3 働く人びと』(大

土生長穂他 『アジアの人びとを知る本 1

環境破壊とたた

かう人びと』(大月書店)

滝沢秀樹『韓国の経済発展と社会構造』(御茶の水書房) 滝沢秀樹『韓国社会の転換』(御茶の水書房)

無村茂次『アジア新工業化の展望』(東京大学出版会)

中川信義『アジア新工業化と日米経済』(東京大学出版会)

渡辺利夫『開発経済学』(日本評論社)

渡辺利夫他『図説・中国経済』(日本評論社) 渡辺利夫他『図説』アジア経済』(日本評論社)

小林英夫『東南アジアの日系企業』(日本評論社)

小浜裕久『ODAの経済学』(日本評論社)

原田泰『タイ経済入門』(日本評論社)

青木健『マレーシア経済入門』(日本評論社)

日弁連『日本の公害輸出と環境破壊』(日本評論社)

I・ホン『サクラクの先住民』(法政大学出版局) 絵所秀紀『開発経済学』(法政大学出版局)

篠原三代平他『2000年のアジア』(有斐閣)

大畑孫七他『アセアンの経済・日本の役割』(有斐閣) 土屋六郎『日本経済の国際化とアジア経済』(有斐閣)

佐護誉他『労務管理の日韓比較』(有斐閣)

後藤純一『外国人労働者と日本経済』(有斐閣)

柳田侃『アジア経済論』(ミネルヴァ書房)

■生活・民俗・風俗

文京洙 『アジアの人びとを知る本 5 アジアで生きる人び

と』(大月書店)

戸田杏子『世界一の日常食-タイ料理・歩く食べるつくる』 小竹裕一『シンガポールはおもしろい』(勁草書房)

戸田郁子『ふだん着のソウル案内』(晶文社)

山田陽一『雲のうたが聴こえる』(春秋社) 十文字美信『澄み透った闍』(春秋社)

周達生『中国の食文化』(創元社)

村井吉敬『漫画で読む東南アジア』(筑摩書房)

長澤洋『びっくりのんびり韓国暮らし』(草思社)

巌谷国士『アジアの不思議な町』(筑摩書房)

立松和平『アジア混沌紀行』(筑摩書房)

鶴見良行『アジアの歩き方』(筑摩書房)

阿部洋『中国の近代教育と明治日本』(福村出版)

アレン『チベットの山』(未来社) ヒーバー夫妻『ヒマラヤの小チベット=ラダック』(未来社)

塩尻和子『ヨルダン=野の花の国で』(未来社)

窪田蔵郎『鉄の文明史』(雄山閣出版) 江頭廣『古代中国の民俗と日本』 (雄山閣出版)

土生長穂他 『アジアの人びとを知る本 2 新しい文化をつ

飯田光孝『タイあたりカルチャーショック』(勁草書房) くる人びと』(大月書店)

坂田貞二他『都市の顔――インドの旅――』(春秋社)

定方晟『インド性愛文化論』(春秋社)

梁民基他『仮面劇とマダン劇――韓国の民衆演劇』(晶文社) 李賢世他『弓〔天の巻・地の巻・人の巻〕全3巻』(晶文社)

朴燦鎬『韓国歌謡史』(晶文社)

ラット『ランポンのガキ大将』(晶文社)

鶴見良行『アジァ人と日本人』(晶文社) 柳原和子『カンボジアの24色のクレヨン』(晶文社)

M・コバルビアス『バリ島』(平凡社)

高橋隆博『韓国史跡と美術の旅』(創元社)

韓永大『朝鮮美の探究者たち』(未来社) サーラ・スレーリ『肉のない日』(みすず書房)

安輝濬『韓国絵画史』(吉川弘文館)

変りゆく東京の今と昔、幻の名著ついに新装復刊 昭和三十年代初頭の東京の全域が今、再び甦る。

を再現、今日の姿との比較対照が可能。A4・四九六頁▼九五〇〇円歴史、文化、景観、産業、交通、暮しを記録し、イラストにより当時の地図産経新聞社会部編 東京オリンピック開催で激変する以前の東京の、 愛蔵版

> 迫る、初の書き下ろしノンフィクション列島縦断取材!「占い師」業界の実態に ココロの時代の光と影

られざる人間ドラマを取材。二八〇〇円引受ける巷のカウンセラー、占い師の知露木まさひろ著(迷う悩む現代。それを

社会思想社 文京区本郷3 2503-3813-8101

その他

『バナナと日本人』(岩波書店)

『エビと日本人』(岩波書店)

『タイ』 (岩波書店)

『インドネシア』(岩波書店)

『講座近代日本と植民地(全8巻)』(岩波書店)

『豊かなアジア 貧しい日本』(学陽書房)

エビの向うにアジアが見える』(学陽書房)

日本のODA』(学陽書房)

『アジアの経済発展と開発経済学』(法律文化社)

『アジァ太平洋新時代と日本』(法律文化社)

『インドネシア』(河出書房新社) 『飽食日本とアジア』(家の光協会)

『マレーシア』 (河出書房新社) 『フィリピン』(河出書房新社)

『タイ』(河出書房新社)

人文会研修旅行顚末記

片書店 原田 敦雄

点では取次店さんのご協力によるものが多くありましたでは取次店さんのご協力によるものが多くありましたり、各店それぞれの売行き状況や読者の傾向をお聞きしたり、各社の企画説明や他店の成功したフェア例や、展示方法の具体的情報を媒介してまいりました。一方、展示方法の具体的情報を媒介してまいりました。一方、展示方法の具体的情報を媒介してまいりました。一方、展示方法の具体的情報を媒介してまいりました。一方、居さんにもご同行いただいている関係で書店さんのナマウけたまわり、その都度少しずつでも改善の努力をしてうけたまわり、その都度少しずつでも改善の努力をしてきた歴史をもっています。もちろん提起された明題が業を体にわたる場合に、その多くが積み残されている面界全体にわたる場合に、その多くが積み残されている面界全体にわたる場合に、その多くが積み残されている面の声がストレートに伝わるため、改善されたいくつかのの声がストレートに伝わるため、改善されたいくつかのの声がストレートに伝わるため、改善されたいくつかのの声がストレートに伝わるため、改善されたいくつかのの声がストレートに伝わるため、改善されたいくつかの声がありました。

ことをやってる場合ではないと、痛感しておりますのでをめぐる状況は、旅日記風〟にまとめるような能天気なとめてみたいと思います。率直に申しまして現在の「本」トは旅日記風をやめて全体の特徴点を私なりの印象でまの特約店と主要書店をおたずねしました。今回のレポー

じフェアの内容と開催店を広告し呼びかけるものでし員社の主要企画フェアを開催し、読者には地元新聞を通迎える作戦でもありましたが、我々の訪問に合せて各会(人)と書店(人)の研修の場に主役である読者(人)を区)から、あたらしい試みをしています。それは版元恒例、となったこの研修旅行に私たちは二年前(名古屋地●研修旅行のあたらしいこころみ ────

た。25回目にあたる今回は、神戸、岡山、広島の三都市

た。

ことでした。

ことでした。

ことでした。

の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成し訪問予定地域の書店、生協社の主要企画リストを作成します。

その企画をかんたんにご紹介しますと、会から事前に各

◎書店さんは目の色をかえて勉強している -

たのは、書店の皆さんがそれこそ「目の色をかえて」勉しょうが、今回の研修旅行の大きな特徴として私が感じさて、こうした新しい試みがあったことも大きな要因で

書店さんはいつの時代でも "魅力ある書店"をめざしています。現在では「○○棚」といわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のを入れたとしても第一に求められるのは商品知識であるといわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のといわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のといわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のといわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のといわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のといわれました。商品知識をしっかり身につけ、読者のを入れたとしても第一に求められるのは商品知識であるといわれます。現在では「○○棚」といわれるすぐれた書店ています。現在では「○○棚」といわれるすぐれた書店では、「探していなかった書店では、「探していた本」が見つけやすいがけでなく、探していなかったとさいた書店では、「探しているように感じます。 いったレベルにまで達しているように感じます。

とができました。 入った時代の息吹きを神戸~広島の研修旅行でつかむここうした書店人の努力の歴史のなかでもとりわけ熱の

ことを、こんどの経験は教えてくれたように思います。いま訪れている不況は抜きさしならない質をもっている

過言ではないと思います。 鋭い視線は出版営業より、編集へ向いていたといってもな見通しといったもので、どちらかというと書店さんのへの質問であり、学問世界の動向、今後の企画、長期的ろではないといったムードで、圧倒的に「本」そのもの書店さんからの要望も返品や正味問題、といった話どこ書店さんからの要望も返品や正味問題、といった話どこ

しい本』の存在こそ、書店をささえ、魅力を添えるもの本を増設するなど、その熱心さを通じて、やはり "本ら論議が一層熱っぽかったわけです。なかにはその場で一論議が一層熱っぽかったわけです。なかにはその場で一

うです。 動きも沈静化し、ベーシックな品揃えへ回帰しているよ現象」として分類した方が適当と思われる「宗教書」の

宗教書でも最近は、新・新宗教的なもの、むしろ「社会

だとつくづく感じました。

人文会が10月に刊行した『人文書のすすめ』はそのサブ●『人文書のすすめ』の活用のオススメ。────

文と基本図書に大きな関心をよせておられ、一同ホッと今回の人文書をめぐる状況に極めてマッチした内容だったようです。すべてのフェア開催店ではメインの展示とたようです。すべてのフェア開催店ではメインの展示とから、着荷後すぐに読者のお買上げがあったり、前著なり、着荷後すぐに読者のお買上げがあったり、前著なり、着荷後すぐに読者のお買上げがあったり、前著なりで、タイトルに"人文科学の動向と基本図書"とあるように、タイトルに"人文科学の動向と基本図書"とあるように、

充と展示について検討しておられました。のリストで在庫チェックをすませ、店頭にない商品の補たものですが岡山の丸善シンフォニービル店では早速こぼるブックリストは書店さんの協力をいただいて作成しての『人文書のすすめ』の巻末に収めた3100点にの

すると同時にうれしい思いでした。

しょうか。

書店さんの生き残りをかけた差別化と同時進行で、「

できました。した研修も進んでいることを今回の旅行では知ることもと書店との、というより書店人と書店人との棚を中心に

たこの公園はでではないように あっと正確にそして早く作り手側にフィードバックするれ、本の読者への伝達現場である書店と読者の動きを店さんは営業より編集に視点をあてていることを知らさかで読者は否応なく「選択眼」をするどくしており、書出版営業の立場からすれば、このきびしい経済事情のな出版営業の立場からすれば、このきびしい経済事情のな

修

ことの必要性を痛感しました。

◎神戸~広島特約店訪問の足どり ----

海文堂さんの目録サービスの充実ぶりに驚きつつリブロースの方にでは、日販・布川課長、鈴木書店・長谷川課長の1月6日(水) 午前7時30分東京駅集合。 8時の新幹線で昼前新神戸着。ジュンク堂さんのお出迎えをうけ、すぐ同三宮店とブックセンター二店を見学えをうけ、すぐ同三宮店とブックセンター二店を見学えをうけ、すぐ同三宮店とびックセンター二店を見学れずの方にご同行いただき総勢2名です。

販・鍵谷支店長の方々にお集りいただいて、40名の大研んや大阪屋(西江部長他)、トーハン・森崎支店長、日夜はお店を訪問できなかった神戸地区大学生協のみなさ神戸店さんを訪問。

② 10月7日(木) 8時新神戸を出発し岡山下車。小雨② 10月7日(木) 8時新神戸を出発し岡山下車。小雨回にはいただいのはからにはいただいのはからにはいただいのはいただいのはいただいがあります。

10月8日(金)~9日(土)



▲広島紀伊国屋人文書フェア

午後、広島丸善さんと研修、和書売上に力を注いでいる 大後、広島丸善さんと研修、和書売上に力を注いでいる 書店さん側の との研修会は人文書の充実をめざしている書店さん側の との研修会は人文書の充実をめざしている書店さん側の に分類の問題、基本図書づくりの問題や新刊案内の分野に分類の問題、基本図書づくりの問題や新刊案内の分野に分類の問題、基本図書づくりの問題や新刊案内の分野に分類の問題、基本図書づくりの問題や新刊案内の分野に分類の問題、基本図書づくりの問題や新刊案内の分野を流行では取次店の支店店売の在庫減少が取次店さんの修旅行では取次店の支店店売の在庫減少が取次店さんの修旅行では取次店の支店店売の問題や新刊案内の分野を感じている声が二、三あった事もつけくわえておきまを感じている声が二、三あった事もつけくわえておきまを感じている声が二、三あった事もつけくわえておきまを感じている声が二、三あった事もつけくわえておきまを感じている声が二、三あった事もつけくわえておきま

元の交渉事も考慮してそれぞれのグループに別れての見取次店さんとの研修を全員で行い、第2日目には、各版この二日間は、第1日目の8日(金)に広島の特約店、

-27-

状況をお聞きする。

四国支社長より広島地区だけでなく中国四国地区全体の

はトーハン・田沼中国・四国支社長、

日販・木原中国・両取次店さんから

店を訪問、

10時日販広島支店に移動。

研修にあてた。

(金)、午前8時、まだ出勤前のトーハン広島支

人文会創立二五周年記念出版

八文科学の動向と基本図書

A 5 判

二八〇〇円(稅込)

各広島市内の有力書店さんをグループごとに訪問し、全 夕方から、翌10月9日(土)の昼頃までの時間は広島積 金正堂、廣文館本通り店、フタバ図書八丁堀店の

くめご協力いただいた神戸、岡山、広島の各書店さんに

善館、

日程を終了しました。

◎最後に、お忙しいなか私どもの訪問をフェア開催をふ 店・長谷川課長のご三方にも重ねてお礼申しあげます。 要望点につきましては鋭意改善の努力を会として重ねた 心よりお礼申しあげます。この研修でいただいた多くの いただいたトーハン・岡部長、 いと存じます。また四日間の強行スケジュールにご同行 日販・布川課長、鈴木書

活躍する20名が執筆する。さらに校と教育などについて、第一線でニズム、戦争と平和、都市論、学学、宗教と若者、中世史、フェミマ、人の知識、自己発見、認知科マ、人の知識、自己発見、認知科 分野別基本図書三一○○点を収載。 話題の人文科学におけるテー

発行

会

取扱い 誠信書房内

東京都文京区大塚3-20-6 電話03-3946-5666

『人文書のすすめ』利用の仕方

濱 地

誠信書房

Œ 憲

学の著名な先生方を中心に小論文と 書の売れ行きの活性化ができればと の皆さんとの橋渡しができて、人文 ますと苦戦を強いられていると思わ 持されながらも、売れ行き面から見 しょうか。人文書は根強い読者に支 人文書はどのように変化したので 早いもので5年が経過し、その間、 記念『人文科学の現在』の出版から、 て刊行したものです。前回の20周年 それに関連する文献を掲載してお れます。そこで読者・図書館と書店 いつつの刊行となりました。 第1部は人文科学を専攻される大 本書は2部構成になっています。 本書は人文会創立25周年を記念し

> 協力を得て、今後3年から5年間は ないでしょうか。 など、掲載文献を利用できるのでは 00点を掲載しています。 分野に分類した基本図書リスト31 歴史、社会、教育、批評・論評の7 いう基準で哲学・思想、心理、宗教、 の棚を形成する上で核となるものと 売れ行き良好と思われ、かつ人文書 マ別のフェアを実施しようとする時 第2部は、人文会特約書店様のご

れています。書店さんの棚もそうだ に変化する構造を持つべき」と言わ る必要がある」「目的に応じて自由 尚武先生は「無限の情報を有限化す われています。第1部の論文で加藤 現代は情報過多・氾濫の時代とい

20名が執筆されています。テー

3100点をすべて店頭チェックさ れ、基本書はすべて展示するという また、ある書店さんでは、基本図書 が出現するのではないでしょうか。 で、並べ方を変えることで新しい島 の新分野を設けたのも同じ考え方 と思います。第2部で〈批評・論評〉 と思います。 という、基本原則ともいえることだ して、そのうえで更に拡販していく これは、固定読者をしっかりと獲得 方針を出され、実行されています。

していただきたいものと思います。 本書をそのほか種々な方法で利用

人文会会員名簿

(〒111 台東区蔵前 2-6-4 筑摩書房内) 1993. 12. 現在

		社	名	担当者	₹	所 在 地	電 話 FAX
幹	事	青木書	店	古川 7	与 162	新宿区早稲田鶴巻町 538	3202-3999 3204-1187
幹	事	大 月 書	店	原田 敦雄	É 113	文京区本郷 2-11-9	3813-4651 3813-4656
		御茶の水書	房	平石 化	§ 113	文京区本郷 5-30-20	5684-0751 5684-0753
		紀伊國屋書	店	尼子 英	156	世田谷区桜丘 5-38-1	3439-0128 3439-3955
		勁 草 書	房	氏家 富男	月 112	文京区後楽 2-23-15	3814-6861 3814-6854
		社会思想	社	清水 †	事 113	文京区本郷 3-25-13	
						中銀本郷 3 丁目ビル	3813-8105 3813-9061
		春 秋	社	鈴木龍太郎	ß 101	千代田区外神田 2-18-6	3255-9611 3253-1384
		晶文	社	萬洲 隆	月 101	千代田区外神田 2-1-12	3255-4501 3255-4506
		誠信書	房	濱地 正統	铥 112	文京区大塚 3-20-6	3946-5666 3945-8880
		創 元	社	重光 義	162	新宿区山吹町 334-11	3269-1051 3269-1092
		草 思	社	小林登美	₹ 150	渋谷区神宮前 4 -26-26	3470-6565 3470-2640
代表韩	幹事	筑 摩 書	房	菊池 明	ß 111	台東区蔵前 2-6-4	5687-2680 5687-2685
		東京大学出版	反会	吉田信	₹ 113	文京区本郷 7-3-1	
						東京大学構内	3811-8814 3812-6958
		日本評論	社	菅田 語	式 170	豊島区南大塚 3-10-10	3987-8621 3987-8590
		福村出	版	土屋知可	ŧ 112	文京区小石川 1-3-17	3813-3981 3818-2786
		平 凡	社	丸山 正義	€ 102	千代田区三番町 5 K ビル	3265-0455 3263-9333
幹	事	法政大学出版	反局	市川昭	₹ 162	新宿区市谷田町 2-14-1	5228-6271 5228-6010
幹	事	みすず書	房	福田 晴行	了 113	文京区本郷 5-32-21	3814-0131 3818-6435
		ミネルヴァ	書房	杉田 啓	三 607	京都市山科区日ノ岡堤谷町	
						(075) 581	-5191 (075) 581-0589
					162	新宿区市ケ谷山伏町 5	3267 - 3849 3235 - 9539
		未 來	社	西谷 雅	-	文京区小石川 3-7-2	3814-5521 3814-8600
幹	事	雄山閣出		武 一	隹 102	千代田区富士見2-6-9	3262-3231 3262-6938
		有 斐	閣	高橋 睦		千代田区神田神保町 2-17	3265-6811 3262-8035
幹	事	吉川弘文	館	阿部	早 113	文京区本郷 7-2-8	3813-9151 3812-3544
		企画委員会	-	届田 ○清		鈴木 髙橋 杉田	
		日委 員 会		京田 〇西		吉田 濱地 土屋 萬洲	
		・研修委員会		可部 〇氏		平石	
	图書	館委員会	©ī	f川 ○尼	子 重光		

福西星邑著 毛筆・ペン字漢字く 香道文化研究会編

2700

日本民具学会編

諏訪春雄編 民民具会 ▼現代食事風俗まで

倭族と古代日本のルトツを探る ティーロー 智著 ドの日本茶の来た道 -2200円 4 2 0

版] ①入門書の決定版 -2500円

9 0 0

香と香道(第二

千代田区富士見2/振替東京3-1685

ミネルウッ書房

ロシヤ・

アナーキズムの起源から「残照

4 年にわたる研究活動 の精髄 好評発売中 솕

広く、分析的に追求した仕事は空前絶後と言にいたる軌跡を、これほど精緻に、かつ深く っていいだろう。解説 五木寛之●六五〇〇円

メディアマテリアル――ギリシア・アルシーヴ

(ハイナー・ミュラー・テクスト集2)

യവയല

(ハイナー・ミュラー・テクスト集3)

ーミュラー・コンテンポラリー

ハムレットマシーン―シェイクスピア・ファクトリー

(ハイナー・ミュラー・テクスト集ー)

ドイツにおける二つの独裁下での早すぎる自伝

定価3914円

東京都文京区小石川3-7-2 (03)3814-5521 (価格は税込)

28848

ハイナー・ミュラー著/

/谷川·石田·本田

一條訳

〒607 京都市山科区日ノ岡 ☎(075)581-0296 電話注文=代金(定価+送料380円)と引換え

韓国政治の現在

◉民主化へのダイナミクス

Ō

Ř

を進める韓国政治の姿をリアルに描く好著。確立して先進国入りを果たそうと力強い改革 分断国家という苛烈な条件のもとで驚異的慎 斗 範==著 定価一八五四円 な経済発展をなしとげ、いま、真の民主政治を

東京・千代田・神田神保町 ��〇三・三二六五・六八一一

●二一世紀への政治を読む 社会主義と資木村雅昭──瞽

解き明かし、二一世紀をも展望する意欲作!を、権力論・組織論・比較論の視点から明快に本主義をめぐって争われた二〇世紀の政治

に捉え直す。新鮮な切り口を示す最新研究。とし、戦前・戦後をとおして歴史的・理論的とし、戦前・戦後をとおして歴史的・理論的な日常のな日本の産史と理論・多面的かっ耳層的な日下谷政弘==署



世界史的視野から、激動の時代の光と影に迫る 幕末維新から戦後の55年体制の成立まで

全10巻·好評刊行中 定価二三〇〇円~二四〇〇円隔月に一冊ずつ刊行中 6日領と戦後改革……

砂近代の天皇………

❸産業革命…………

❷自由民権と明治憲法

❶明治維新…………

❹大正デモクラシー∵ ❸日清・日露戦争……

❷都市と民衆………

Ѿ「帝国」日本とアジア

かくれた左利きと右脳

だしく位置づけて解明。

¥2060[税込

東京都文京区本郷7-2・電03-3813-9151

召 ● 署

四六判・各一四七三日

天皇制国家と海外侵略 島の断層」「集団自決の『記録』と『真実』の間」ほか 闘 誌

「共同体と差別」「部落解放闘争の八〇年代」ほか九鷺 御茶の水書房

III

差別の重構造と階級支配

「広島の神話」「日本屯匪と難民の思想」ほか十篇

II

東京・文京[×本郷5-30-20 ☎5684-0751

脳 のはたらきと子どもの教

脳のはたらきと構造を子どもの発達・教脳に関する従来の理論を批判的に検討し、 育とのかかわりで解く。 ¥2060[税込]

き脳(右脳)の関連を人間発達のなかにた なが年の調査・実験をもとに、左利きと利 青木書

東京都新宿区早稲田鶴巻町538 [03]3202-3999

北米神経科学協会編

脳のしくみと健康

野田照実駅 脳卒中などの日常的な病気との 関係も解説 2色刷の図で現代人に必須の正確で科学的な基礎知識が身につく 2060円

E.S.シュナイドマン著一

自殺とは何か

白井徳満・白井幸子駅 自殺の立方体モデル を提唱し、広い視野から自殺に関して3冊の 書物を中心に、新たな定義を提示. 2730円

稲村 博著

不登校・ひきこもりQ&A

子どもが不登校やひきこもりになったら親は どう対応すればよいか、年齢段階・症状別に 家族がもっとも知りたいことに答える。2163円

過激な物語が映す「アメリカ」

〈アンドレ・デビュース作品集/2〉

プリティ・ガール

島田絵海訳●レイプ、不倫、離婚、 幼児虐待……そのとき、彼女たちに 残された最後の選択は? ▶1800円

近代化の荒波はオトメを変えたか

オトメの祈り

近代女性イメージの誕生

川村邦光●明治末から昭和初期、女性雑誌を通じて少女たちがつくりあげた不思議な共同体とは?▶1880円

紀伊國屋書店

出版部:東京都世田谷区桜丘5-38-1 ☎03(3439)0128(営業)表示価は税込み

「知の再発見」双書

世界17カ国で共同出版

十字軍

ヨーロッパ・イスラム/対立の原点 池上俊一監修 聖地を巡るこの果 てしない憎しみのドラマは、700年 を経た今も終わっていない。双方 の視点から解説。 1400円(税込)

ピカソ

−天才とその世紀─

高階秀爾監修 絵画に賭ける情熱 は形式を大胆に破壊し続けた。奔 放な愛の遍歴と生命力あふれる作 品の数々を紹介。 1400円(税込)

創元社 大阪市北区西天満1-4-2 東京都新宿区山吹町334-11 [マライーニ・コレクション]

シチーリアの雅歌

ダーチャ・マライーニ 望月紀子訳 18世紀シチーリア。貴族の家に生まれた襲啞の少女の美しき惑いの旅路。カンピエッロ賞受賞のベストセラー。傑作小説コレクション刊行開始。1900円

陶工パリシーの ルネサンス博物問答

佐藤和生駅 16世紀フランス、陶工として、時代を先駆けた科学者として生きたパリシー。A・フランス、ヴァレリー、渡辺一夫らも強い関心と愛情を寄せた古典を初めて紹介する。2600円

晶文社 東京都千代田区外神田2-1-12 電話 03 (3255) 4501 ネルゲイア (実現態) 概念を周到に分析する。 アリストテレス哲学の構造にかかわり、その中心に位置する「エ

[2] 地域システム は? 拡大するネットワール は? 拡大するネットワール (1] 交錯するアジア (24] 社会

〉としてのチャイナ・シャドウと Tel. 03-3811-8814

北極の大地、 への夢

動物、

氷と光、エスキモー、

石田善彦訳 バリー・ロペス

全米図書賞受賞。

定価3200円

激動する世界に-

開かれたアジア像を!

内容見本呈

溝口雄三・

志・平石直昭・宮嶋博史編

る (全)巻

鴨

武彦編集

草思社

定価1500円

小川三夫

|定価1400円 弟子をいかに育てるか。木をいかに生かすか。 棟梁が語る職人の技と心。

孟司の本

西岡常

棟梁の弟子となり、 宮大工になりたい。 法輪

薬師寺で夢を果たす。 そして 〒150 東京都渋谷区神宮前4-26-26 電話03(3470)6565 振替東京7-23552

全6巻

未曾有の世紀末を迎え 新たな国際秩序を問う

- ●旧超大国の国際関係
- ーロッパの国際秩序
- ③アジアの国際秩序
- ▲国際地域における秩序変動 各2266円

以下続刊

- ⑤パワーポリティックスの変容
- ⑥日本の国際化と世界秩序

豊島区南大塚3-10-10 **2**03-3987-8621 対談 脳の見方 からだの見方 ヒトの見方

解剖学教室へようこそ サヘサアリマーフックス 目から脳に抜ける話

吉田直哉(1月刊)養老孟司(1月刊)

1440円

解説・筒井康隆

解説・夢枕獏

文庫▼680円 文庫▼680円

〒III 台東区蔵前2-6-4 *価格は税込定価 筑摩書房

非 売 品

> 回覧者印 回覧者印 回覧者印 回覧者印 1993年12月20日発行 年 4 回発行 第68号 発行所 人文会 筑摩書房内 〒111 東京都台東区蔵前2-6-4